

ヒグマに注意



各地でヒグマによる人身被害が発生しています。
被害を防ぐためにはヒグマに出会わないことが最も重要です。

●クマと出会わないために

- ▶事前にクマの目撃・出没情報を確認する
- ▶鈴や笛などで、自分の存在をクマに知らせる
- ▶単独行動や見通しの悪い天候での行動を避ける
- ▶クマを誘引する食べ物やゴミを林内に放置しない
- ▶クマの新しい痕跡(糞、食痕、爪痕等)の有無に注意する

ヒグマ出没情報

ヒグマに関する注意情報を提供している市町村ホームページのリンク集です。下記アドレス又は二次元コードからご覧ください。

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/higuma/joho.html>



●クマに出会ってしまったら...まずは落ち着きましょう

- 比較的距離が近い場合(50m程度)
 - ▶両腕を振り自分の存在を知らせクマから目を離さず静かに後退する
 - ▶万が一の突進に備えてクマとの間に障害物がくるようにする
- 距離が近い場合(20m程度)
 - ▶走ったり大声を出したりせず、クマから目を離さずに静かに後退する
 - ▶万が一の突進に備えてクマとの間に障害物がくるようにする
- クマが突進してきたら(威嚇突進)
 - ▶威嚇突進の場合は途中で止まり後退することが多い
 - ▶落ち着いて、クマとの間に障害物がくるようにゆっくりと後退する
- クマが突進してきたら(本当の攻撃)
 - ▶クマスプレーを目や鼻にめがけて噴射する(スプレーがない場合は防御姿勢をとる)

※上記は一例で、出会った状況や個体の性格によってヒグマの反応は異なります。ヒグマとの事故を防ぐには、ヒグマに出会わないことが最も重要です。

ヒグマの痕跡



●万が一に備えて、日頃から鉈や鋸、クマ撃退スプレーを携行しましょう！

ヒグマの生態

- オス
 - 体長：2.0m弱
 - 体重：約150~400kg
- メス
 - 体長：約1.5m
 - 体重：約100~200kg

- 聴覚
聴力に優れ、音に対しては敏感。
- 視覚
昼夜を問わず行動できる視力を持ち、目は決して悪くはない。ただ、あまり遠距離の物はよく見えないらしい。
- 嗅覚
敏感で、埋めた残飯などもすぐに見つけられます。



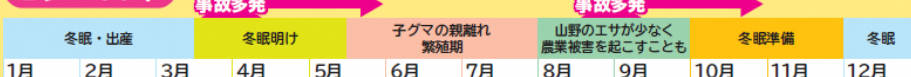
- 性格
群れを作らず単独や親子で行動。大半のヒグマは警戒心が強く、人を避けて生活しています。
- 運動能力
臨機応変な動作は非常に機敏。その気になれば一撃で牛を倒す事もできます。

クマ撃退スプレー

クマに襲われそうになった時にクマを追い払うために使用するガススプレーです。持ち歩く際は、直ぐに使用できるように腰などに装着しておきましょう。



ヒグマの1年



人やヒグマに害はないの？

主成分は唐辛子成分(カプサイシン)で毒性や致死性はありませんが、ガスを含み込んだり、成分が目や口などの粘膜に入ると短時間ではありますが強烈な痛みが生じます。